

○濁 …水がにごつたさま。

○涓 …細い水流

93 ○紅輪…＝紅旭。赤く輝く太陽。（他に、紅鏡、紅輪など）。

『漢語大詞典』には「①比喩紅日」と説明し、李咸用の「曉望詩」の「碧浪催人老、紅輪照物忙」の句を載せる。

○轉 …内容を変える。うつる。

94 ○翠 …青緑色の様。もえぎ色のさま。みどり

○翠幕…①みどり色の幕。②緑の山又は野の形容。

蘇頲「奉和恩賜樂遊園宴應制詩」の「綠襟際山盡、翠幕倚雲重」の句を引く。

『漢語大詞典』には「①翠色的帷幕」と説明し『文選』潘岳「藉田賦」の「青壇蔚其嶽立兮、翠幕黝以雲布」の句を載せる。また「②比喩蒼翠濃蔭的林木」と説明し、梁簡文帝の「和藉田」の「地廣重畦淨、林芳翠幕懸」の句を引く。

○晩來…夕方。『漢語大詞典』には「傍晚・入夜」と説明し、杜甫の「題鄭懸亭子詩」の「更欲題詩滿青竹、晩來幽獨恐傷神」の句を引く。

○褰 …かかげる。

95 ○境 …状態。周りの状況。ようす。の意。「境遇」は『漢語大詞典』には「境況（＝状況）和遭遇」の説明がある。「遇境」は「その時その時の状況に際しての心境、心情を表す語」として道真の詩に散見する。→ 補説③